カメラ

カメラをご利用になる前に 6-2
画像データの保存形式／保存場所 6-2
カメラ利用時のご注意 6-2
カメラのご使用について 6-3
撮影画面の見かた 6-4
静止画／動画の撮影 6-6
静止画を撮影する（カメラモード） 6-6
動画を撮影する（ビデオカメラモード） 6-8
撮影に関する機能 6-8
フォーカス機能の利用（アウトカメラのみ） 6-13
フォーカス設定を切り替える 6-13
ピントを固定して撮影する
（オートフォーカスロック） 6-13
撮影した静止画／動画の確認 6-14

カメラをご利用になる前に

本機は約8.1メガピクセルCMOSカメラ（オートフォーカス機能付き）を搭載し、静止画や動画の撮影ができます。

画像データの保存形式／保存場所

撮影した静止画／動画はデータフォルダに保存されます。

撮影画像	保存形式	保存場所
静止画	JPEG（.jpg）	ピクチャーフォルダのカメラフォルダ
動画	MPEG-4（.3gp）／ASF（.asf）	ムービーフォルダのカメラフォルダ

●microSDカードに保存するには（保存先設定☞P.6-11）

カメラ利用時のご注意

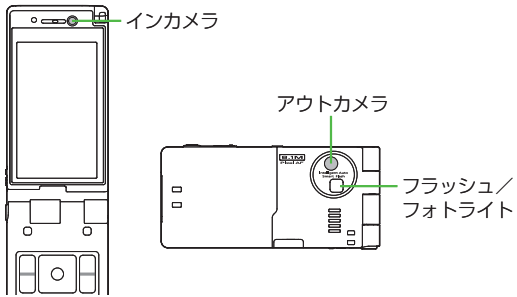
●レンズが指紋や油脂などで汚れているとピントが合わなくなります。汚れたら柔らかい布できれいにふいてください。
●本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。動くと画像が乱れる原因となります。薄暗い場所では特に乱れやすいのでご注意ください。
●本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
●カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
●カメラ起動中はフォトライトが点灯／点滅します。インカメラで撮影するときは、着信／充電ランプが点滅します。点灯／点滅は消せません。

カメラ撮影中の撮影音について

マナーモード設定にかかわらず、撮影時は音（シャッター音やセルフタイマー音）が鳴ります。音量は変更できません。
●シャッター音を変えるには（☞P.6-11）

カメラのご使用について

カメラはインカメラとアウトカメラの2箇所のカメラを切り替えて使います。本機を閉じた状態で静止画を撮影することもできます。（☞P.6-7）アウトカメラで撮影するときは、フォーカス機能により自動的にピントを合わせることができます。（☞P.6-13）また、手ブレ補正機能により、ぶれを少なくできます。（☞P.6-11）
撮影時の主な設定は、機能メニューからだけでなくボタン操作で簡単に変更できます。



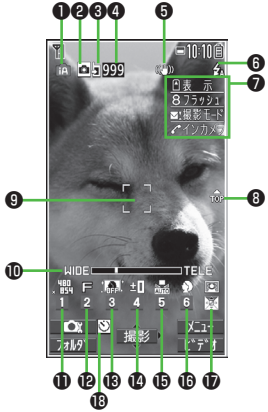
お知らせ

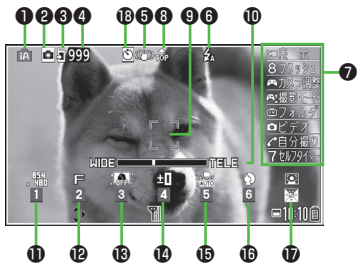
- 電池残量が不足していると、カメラは起動できません。
- カメラ起動中に着信やアラーム動作があったり、電池残量が不足したりするとカメラは終了します。撮影したデータを保存する前に終了した場合でもデータは保持されています。また、動画の場合はカメラ終了まで撮影していたデータが保持されています。再びカメラが起動したときにデータを保存してください。
- 起動後に約3分間何も操作しないとカメラは自動的に終了し、起動する前の画面へ戻ります。

撮影画面の見かた

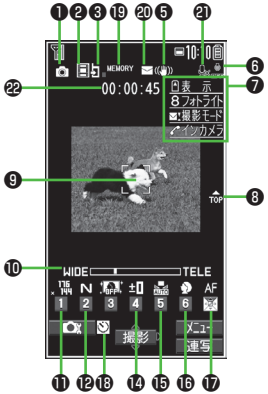
●画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

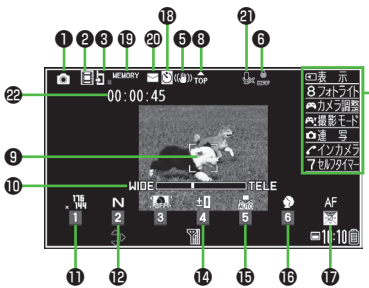
■ 静止画撮影画面





■ 動画撮影画面





	項目	説明	切替操作
❶	撮影モード（☞P.6-10）	iA インテリジェントオート　通常撮影　SCN シーン Myオリジナル設定 ●シーン／Myオリジナル設定の場合は、設定によってアイコンが変わります。	✉[ ]（長押し）→モードを選択（→シーン／Myオリジナル設定の場合は、項目を選択）
❷	カメラモード切替	カメラモード　ビデオカメラモード A ／ ／ M 連写モード（オート／オートブラケット／マニュアル）	**[ビデオ／連写／カメラ]** ●連写モードの切り替え（☞P.6-11）
❸	保存先設定	本体　microSD	9
❹	撮影可能枚数	残りの撮影可能枚数を表示	—
❺	手ブレ補正	自動的に手ブレを補正	（☞P.6-11）
❻	フラッシュ設定（静止画）	オート　強制発光　常時点灯　発光禁止	8
	フォトライト設定（連写／動画）	ON　OFF	
❼	ボタンガイダンス	ボタン操作を表示	—
❽	天地アイコン	撮影時の上下方向を表示	—
❾	フォーカスガイド	自動的にピントを調節	—
❿	ズームバー	ズームレベルを表示（☞P.6-9）	望遠／広角 ●長押しで連続ズーム
⓫	画像サイズ※	画像サイズを表示（☞P.6-9）	1→サイズを選択
⓬	画質※	N ノーマル　F ファイン　SF スーパーファイン	2→画質を選択
⓭	高感度撮影※	ON　OFF	3→ON／OFFを選択
⓮	明るさ調節※	撮影画面の明るさを調節（レベル−3〜+3）	4→レベルを選択
⓯	ホワイトバランス※	AUTO オート　晴天　曇天　電球　蛍光灯	5→モードを選択
⓰	シーン※	ポートレート　スポーツ　料理　風景 ナイトモード　逆光　文字　雪 夕焼け　ペット	6→シーンを選択
⓱	フォーカス設定※（☞P.6-13）	顔認識　AF オート　接写　風景	→モードを選択
⓲	セルフタイマー設定	（☞P.6-8）	7→ON／OFFを切替
⓳	使用メモリ量バー	メモリ使用状況の目安を表示（メモリがいっぱいのときは赤で表示）	—
⓴	動画容量設定	メールモード　LONG 長時間	（☞P.6-11）
㉑	撮影種別設定	映像のみを録画	（☞P.6-11）
㉒	録画可能時間	録画可能時間の目安	—

※ ✉[ ]→で項目を選択→で設定内容を選択でも操作できます。

静止画／動画の撮影

- ご利用前に電池残量（☞P.1-11）とメモリ容量（☞P.6-11）をご確認ください。動画の場合、電池残量が不足しているときは撮影できません。
- 静止画や動画を撮影すると、自動的にデータフォルダに保存されます。確認してから保存する場合は、**自動保存設定**を**OFF**にしてください。（☞P.6-11）

お知らせ

- インカメラで撮影するときは、左右が反転して表示（鏡像）されますが、撮影した静止画／動画を確認する際は、正常に表示されます。
- ◙で起動／撮影する場合は、◙をしっかりと押し込んでください。

静止画を撮影する（カメラモード）

1 **◘または◙（長押し）で、カメラを起動する**

2 **被写体を画面に表示する**

- イン／アウトカメラを切り替えるには：◜

3 **◉[撮影]、⓪または◙を押し、撮影する**

撮影するとシャッター音が鳴ります。撮影した静止画は自動的に保存されます。

- アウトカメラ使用時で**フォーカス設定**が**オート**／**顔認識**の場合、フォーカスガイドが表示され、自動的にピントを合わせて撮影します。

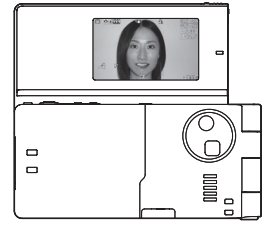
静止画撮影画面

4 **カメラを終了するときは、◜を押す**

待受画面に戻ります。

アウトカメラで自分を撮影する

ヨコオープンスタイル時に、サブディスプレイで撮影画面を確認しながら自分を撮影します（自分撮り）。



1 **ヨコオープンスタイルの静止画撮影画面で◜**

サブディスプレイに撮影画面が表示されます。

2 **被写体を画面に表示→◙**

撮影した静止画は自動的に保存され、撮影画面がメインディスプレイに戻ります。

- ◙（半押し）→◙でピントを固定して撮影できます。（オートフォーカスロック☞P.6-13）

サブディスプレイに静止画撮影画面を表示中にできる操作について

- ズームレベルを調節するには：▼▲（長押しで連続ズーム）
- フラッシュ設定を切り替えるには：⑧
- インカメラに切り替えるには：◜

上記以外のボタンを押すと、撮影画面がメインディスプレイに切り替わります。

本機を閉じた状態で静止画を撮影する

本機を閉じた状態でも、サブディスプレイで撮影画面を確認しながら静止画を撮影することができます。

1 本機を閉じた状態で（長押し）

カメラを起動します。

2 被写体を画面に表示→

撮影した静止画は自動的に保存されます。

- （半押し）→でピントを固定して撮影できます。（オートフォーカスロック☞P.6-13）

3 カメラを終了するときは、(MULTI)（長押し）

サブディスプレイに静止画撮影画面を表示中にできる操作について

- ズームレベルを調節するには：（長押しで連続ズーム）
- フラッシュ設定を切り替えるには：(MULTI)

お知らせ

- 起動時に機能を切り替えるかどうかの確認画面が表示された場合は、一度本機を開いて操作を行ってください。
- 本機を開いた状態で静止画撮影画面を表示中に本機を閉じても撮影できます。

連写で静止画を撮影する

最大20枚静止画を連続して撮影できます。

1 静止画撮影画面で、**[ビデオ]→[連写]**

「」が表示されます。（アイコンは連写モードによって異なります。）

- 連写モードを設定するには（☞P.6-11）

2 被写体を画面に表示→**[撮影]**／0／

撮影したすべての静止画は自動的に保存されます。

- アウトカメラ使用時で**フォーカス設定**が**オート**の場合、フォーカスガイドが表示され、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。
- 撮影を途中で止めるには：クリアメモ

動画を撮影する（ビデオカメラモード）

1 （長押し）で、ビデオカメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

- イン／アウトカメラを切り替えるには：

3 **[撮影]**、または を押し、撮影を開始する

撮影開始音が鳴ります。

- アウトカメラ使用時で**フォーカス設定**が**オート**の場合、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。撮影中はフォーカス設定にかかわらず自動的にピントを合わせます。

動画撮影画面

4 **[終了]**、 または を押し、撮影を終了する

撮影停止音が鳴ります。
撮影した動画は自動的に保存されます。

- 記録可能時間を超えると、撮影は自動的に終了します。

5 ビデオカメラを終了するときは、 を押す

待受画面に戻ります。

お知らせ

- →**[ビデオ]**でもビデオカメラを起動できます。

撮影に関する機能

共通操作▶
カメラモード　：
連写モード　：▶**[ビデオ]**▶**[連写]**
ビデオカメラモード：（長押し）

■ セルフタイマーを使用する

> **[メニュー]→セルフタイマー設定→ON→**作動時間（秒）を入力→**[撮影]**／／（→動画の場合、**[終了]**／／）

- セルフタイマー音が鳴り、設定している作動時間経過後に撮影が始まります。
- タイマー動作中に**[中止]**または を押すと撮影画面に戻ります。タイマーは解除されません。
- 連写モードの**マニュアル**時はセルフタイマーで撮影できません。

■ ズーム機能を使って撮影する

> （望遠）／（広角）でズームレベルを調節→**[撮影]**／／

- を長押しすると、連続してズームレベルを調節できます。
- ズーム機能は動画撮影中にも使用できます。
- **画像サイズ設定**が以下の場合はズームが使えません。
  - ・インカメラ：**VGA**／**HVGAワイド**／**QVGA**（各モード）
- 広角／望遠にすると画質は多少変化することがあります。

●各画像サイズにおけるズームの最大倍率は以下のとおりです。ノーマルスタイル、ヨコオープンスタイルで最大倍率が異なる場合は、ヨコオープンスタイルでの最大倍率を（ ）内に記載しています。

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
アウトカメラ			
カメラ（高感度撮影：OFF）	2448×3264 8M	21段階	約2.6倍
	1836×3264 6Mワイド	21段階	約2.6倍
	1944×2592 5M	21段階	約2.6倍
	1536×2048 3M	21段階	約2.6倍
	1080×1920 2MワイドM	21段階	約2.6倍
	1200×1600 2M	21段階	約2.6倍
	480×854 待受	21段階	約2.6倍
	480×640 VGA	21段階	約2.6倍
	240×320 QVGA	31段階	約5.1倍
	144×176 QCIF	31段階	約8.5倍
	96×128 Sub-QCIF	31段階	約12.8倍
カメラ（高感度撮影：ON）	1200×1600 2M	21段階	約2.6倍
	480×854 待受	21段階	約2.6倍
	480×640 VGA	21段階	約2.6倍
	240×320 QVGA	31段階	約5.1倍
	144×176 QCIF	31段階	約8.5倍
	96×128 Sub-QCIF	31段階	約12.8倍
連写	480×640 VGA	21段階	約2.6倍
	240×320 QVGA	31段階	約5.1倍
	144×176 QCIF	31段階	約8.5倍
	96×128 Sub-QCIF	31段階	約12.8倍

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
ビデオカメラ（手ブレ補正：オート）	640×480 VGA	21段階	約1.9倍
	640×352 HVGAワイド	21段階	約1.9倍
	320×240 QVGA	31段階	約2.9倍（約3.8倍）
	176×144 QCIF	31段階	約5.2倍（約6.4倍）
	128×96 Sub-QCIF	31段階	約7.2倍（約9.6倍）
ビデオカメラ（手ブレ補正：OFF）	640×480 VGA	21段階	約2.6倍
	640×352 HVGAワイド	21段階	約2.6倍
	320×240 QVGA	31段階	約3.8倍（約5.1倍）
	176×144 QCIF	31段階	約7.0倍（約8.5倍）
	128×96 Sub-QCIF	31段階	約9.6倍（約12.8倍）
インカメラ			
カメラ／連写	640×480 VGA	1段階	約1.0倍
	240×320 QVGA	1段階	約1.0倍
	144×176 QCIF	6段階	約1.6倍
	96×128 Sub-QCIF	21段階	約2.1倍
ビデオカメラ	640×480 VGA	1段階	約1.0倍
	640×352 HVGAワイド	1段階	約1.0倍
	320×240 QVGA	1段階	約1.0倍
	176×144 QCIF	6段階	約1.9倍（約1.6倍）
	128×96 Sub-QCIF	21段階	約2.8倍（約2.1倍）

■ フラッシュ／フォトライトを使用する

暗い場所などでアウトカメラを使用して撮影するときに、フラッシュ／フォトライトを点灯させるかどうかを設定します。

> 静止画撮影画面で[Y!]**[メニュー]→フラッシュ設定**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
オート	撮影する場面に応じて自動的にフラッシュが光ります。
強制発光	撮影の瞬間にフラッシュが強制的に光ります。
常時点灯	フォトライトが点灯します。
発光禁止	撮影するときにフラッシュ／フォトライトが光りません。

> 連写／動画撮影画面で[Y!]**[メニュー]→フォトライト設定→ON／OFF**

- 電池残量が不足しているときは、フラッシュ／フォトライトは使用できません。
- **発光禁止**以外に設定中に、カメラを終了したり、インカメラに切り替えた場合、次回カメラ起動時や再びアウトカメラに切り替えたときは、フラッシュ設定は**オート**に設定されます。**発光禁止**に設定していた場合は、設定は保持されます。
- **発光禁止**／**OFF**に設定していても、カメラ起動中や撮影時はフォトライトが点灯／点滅します。
- 撮影モードが**インテリジェントオート**の場合、**強制発光**には設定できません。
- フラッシュ使用時の適正撮影距離は約40～100cmです。
- 近くで撮影すると適正露出にならず、白っぽくなる場合があります。

■ 場面に適した撮影モードを設定する

> [Y!]**[メニュー]→撮影モード選択**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
インテリジェントオート	カメラモードで撮影するときに、被写体や撮影状況に合わせて撮影モードを自動で切り替えます。 ●撮影モードが切り替わると、アイコンがアニメーション表示されます（例：接写）。 ●オートフォーカスロックを行ったあとは撮影モードは切り替わりません。インテリジェントオートを利用するには、オートフォーカスロックを解除してください。
通常撮影	標準のモードで撮影します。
シーン	撮影する場面や環境を選択することで、画像に適した明るさや色調に調節します。 > 項目を選択
Myオリジナル設定	（☞P.6-12）

■ 撮影画面で設定を変更する

- 設定の変更は撮影前に行ってください。簡単なボタン操作で切り替えられる機能もあります。（☞P.6-5）
- カメラモードや画像サイズ、撮影モードにより、利用できない場合があります。

> [Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
インカメラ／アウトカメラ	イン／アウトカメラを切り替えます。
カメラモード切替	> **カメラモード／ビデオカメラモード／連写モード／バーコードリーダー**
フォルダジャンプ	保存先フォルダを開きます。
撮影モード選択	（☞上記）

項目	操作・補足
画像サイズ設定	> サイズを選択
動画容量設定	S!メール添付用の短時間動画撮影（**メールモード**）または長時間動画撮影（**長時間**）に設定します。
画質設定	> 項目を選択 ●ビデオカメラモードの場合、**動画容量設定**が**長時間**のときにのみ変更できます。
撮影設定	> 項目を選択 ・**明るさ調節**→ ・**ホワイトバランス設定**：撮影時の光源を選択することで、画像の色合いを調節します。 ・**色調切替**：画像の色調を選択します。 ・**フォーカス設定**（☞P.6-13） ・**手ブレ補正**：自動的に手ブレを軽減します。 ・**フレーム撮影**：フレームを付けて撮影します。 ・**シャッター音選択**：シャッター音を選択します。 ・**ちらつき補正設定**：蛍光灯の近くなどで撮影するときに、現在の地域の交流電源の周波数を選択することで、画面のちらつきを軽減します。
保存設定	> 項目を選択 ・**保存先設定→本体／microSD** ・**自動保存設定→ON／OFF**
高感度撮影	> **ON／OFF**
フラッシュ設定／フォトライト設定	フラッシュ／フォトライトを点灯させるかどうかを設定します。（☞P.6-10）
セルフタイマー設定	セルフタイマーを設定します。（☞P.6-8）

項目	操作・補足
連写設定	> 項目を選択 ・**連写モード設定**：**マニュアル**は、1枚ずつ手動で撮影します。**オートブラケット**は、1枚ずつ明るさや色調を変えて9枚の静止画を自動で撮影します。 ・**撮影間隔**：**連写モード設定**が**オート**時の撮影間隔を選択します。 ・**撮影枚数**：**連写モード設定**が**オート／マニュアル**時の撮影枚数を設定します。設定できる枚数は以下の通りです。 VGA（480×640）：4枚 QVGA（240×320）：5～10枚 QCIF（144×176）：5～20枚 Sub-QCIF（96×128）：5～20枚
撮影種別設定	> **通常／映像のみ**
表示サイズ設定	撮影画面の大きさを設定します。 > **等倍表示／画面サイズで表示**
S!メール添付モード	> **YES／NO** ●画像サイズ設定が**QCIF**、動画容量設定が**メールモード**、画質設定が**ノーマル**になります。
アイコン表示	撮影画面のアイコンの表示／非表示を設定します。 > **ON／OFF**
メモリ容量確認	メモリ容量を確認できます。

■ 変更した撮影設定を保存して利用する（Myオリジナル設定）

> ✉（長押し）→**Myオリジナル設定**→各項目の操作を行う（下記参照）

項目	操作・補足
設定を保存する	> 設定を選んで📷**[保存]**（→確認画面が表示された場合、**YES**）→タイトルを編集
保存した設定を呼び出す	> 設定を選択
保存した設定のタイトルを編集する	> 設定を選んで✉**[編集]**→タイトルを編集
保存した設定の詳細を確認する	> 設定を選んでY!**[詳細]**
保存した設定を削除する	> 設定を選んで📷**[削除]**→**YES**

■ 撮影後に設定を変更する

- **自動保存設定**（☞P.6-11）が**OFF**の場合のみ利用できます。
- カメラモードや画像サイズにより、利用できない場合があります。

> Y!**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
再生	撮影した動画を再生します。
保存	撮影した静止画／動画を保存します。
全保存&自作アニメ	> **保存／左右反転保存→<未登録>**
左右反転保存	左右を反転させて保存します。
S!メール添付	保存してからメールに添付します。 > メールを作成（☞P.13-4手順2以降）
登録	撮影した画像を待受画面や電話帳などに登録します。 > 項目を選択
フレーム取り替え※	> フレームを選択→●**[確定]**→●**[保存]**
保存先設定	> **本体／microSD**
左右反転表示／通常表示	左右反転した画像と通常の画像とを切り替えます。
表示サイズ設定	撮影画面の大きさを設定します。 > **等倍表示／画面サイズで表示**
アイコン表示	撮影画面のアイコンの表示／非表示を設定します。 > **ON／OFF**
取り消し	撮影した画像を破棄して、撮影画面に戻ります。

※ フレーム撮影設定時のみ

フォーカス機能の利用(アウトカメラのみ)

フォーカス設定を切り替える

《お買い上げ時》カメラモード：顔認識
ビデオカメラモード／連写モード：オート

撮影シーンに合わせて以下のフォーカス設定が選べます。
設定に応じて撮影前に自動的にピントを合わせます。

- 顔認識（カメラモードのみ）…人物の顔
- オート…自動
- 接写…近くの物
- 風景…遠い風景

1 静止画／動画撮影画面で、

2 でフォーカス設定を選択→

「顔認識」について

- 2.5m以内の人物の顔を最大5人まで検出できます。
- 人物の顔を検出すると黄色のフォーカスガイドを表示します。
- 顔を複数検出した場合は、自動的に1人の顔にピントを合わせます。（ピントの合った顔のフォーカスガイドが黄色になります。）
- 顔が以下の条件のときは検出できない場合があります。
  - ・横や斜めを向いたり、傾いたりしている
  - ・眼鏡や帽子、マスク、影などで顔の一部が隠れている
  - ・画面全体に対して顔が極端に小さい、大きい、暗い
  - ・画面の端に顔がある
- 検出に失敗した場合は、オートフォーカスで撮影されます。

ピントを固定して撮影する（オートフォーカスロック）

画面中央の被写体（「顔認識」の場合は人物の顔）にピントを合わせて固定します。
固定したあとに構図を変えることもできます。

1 静止画／動画撮影画面で、／／（半押し）

① ピントが合うと「ピピッ」と鳴ります。
② フォーカスガイドが緑色に変わり、ピントが固定されます。

- ピントが合わなかった場合はフォーカスガイドが赤色になります。
- ／で固定したピントを解除するには：クリアカメラ
- で固定したピントを解除するには：から指を離す

2 画面を見ながら構図を決める

3 各カメラモードに従って撮影する（カメラモード☞P.6-6／連写モード☞P.6-7／ビデオカメラモード☞P.6-8）

- 手順1で（半押し）でピントを固定した場合、そのままを深く押すと、撮影できます。

撮影した静止画／動画の確認

メインメニューから カメラ

1 **静止画の場合**
ピクチャー

動画の場合
ムービー

2 フォルダを選択

3 画像を選択

例）ピクチャーフォルダ

■ microSDカードに保存されている静止画を確認する

> 手順1で**ピクチャー**を選択後、[microSD]→フォルダを選択

■ microSDカードに保存されている動画を確認する

> 手順1で**ムービー**を選択後、[microSD]→フォルダを選択

■ 静止画撮影画面表示中に静止画を確認する

> 静止画撮影画面表示中に**[フォルダ]**

●静止画撮影画面に戻るには：クリアメモ

こんなこともできます！

●静止画を編集する（☞P.9-12）